

令和元年 9月定例会

福井県議会だより

第26号

▽主な記事

9月定例会の概要	1
特集「長期ビジョンに関する特別委員会」	2
代表質問 先輩議員にインタビュー	3
一般質問	4・5
常任委員会	6
予算決算特別委員会	5・7
議案等議決結果	8

9月定例会の概要

9月定例会は、9月9日に開会し、10月4日までの26日間にわたって審議を行いました。

開会日の本会議終了後には、総括及び部局別の全員協議会を開催し、知事から提出された補正予算案をはじめ16件の議案と諮問1件の説明を受け、質疑を行いました。

今定例会では、福井県の長期ビジョン、恐竜博物館の増改築、北陸新幹線・並行在来線、災害対策、豚コレラ対策、関西電力の問題など広範囲にわたり議論が行われました。

9月27日には、新たに設置された「福井県長期ビ

ジョンに関する特別委員会」が開催され、提示されたビジョンの骨子案に対し、「福井らしさを出してほしい」など活発な議論が交わされました。

このような審議を経て、閉会日に追加上程された教育委員会、人事委員会、収用委員会、土地利用審査会、公害審査会の各委員の選任、任命の同意に係る5議案を含め、12月定例会までの継続審査とした決算認定に係る2議案を除く計19議案に可決または同意するとともに、諮問については知事の見解は適当と答申しました。また、「関西電力幹部の金品受領問題に対する意見書案」を含む意見書案4件、請願3件についてもそれぞれ採決を行い、今定例会に付議された案件の審議を終了しました。

【大野市 刈込池】 福井大学写真部 提供

特集 福井県長期ビジョンに関する特別委員会

9月27日に「福井県長期ビジョンに関する特別委員会」が開催され、県から長期ビジョンの骨子素案が提示されました。



＜骨子素案の内容＞

◆期 間 2040年頃を展望
(実行プランは5年間(2020～2024)
の計画)

◆策定コンセプト『みんなで描こう「福井の未来地図」～次世代のために、今わたしたちができること～』

◆基本理念 「安心の福井」を未来につなぎ、もっと挑戦! もっと面白く!

◆目指す姿 SDGs(誰一人取り残さない、持続可能で多様性と包摂性のある社会)の理念に沿いながら、3つの姿「自信と誇りの福井」「誰もが主役の福井」「飛躍する福井」を目指す。

◆5年間で実行する主な政策

ひとづくり	1.夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成 2.福井の産業・社会を支える人づくり 3.多様な価値観を認め合う「共生社会」の実現 4.希望が叶う「結婚・出産・子育て」応援
しごとづくり	5.農林水産業の力で福井をブランドアップ 6.地域経済のイノベーション 7.Society5.0時代の新産業創出 8.拡大する世界市場を福井の成長へ
まちづくり	9.100年に一度のまちづくり 10.北陸新幹線開業効果を最大化 11.人が人を呼ぶ、移住・定住新戦略 12.文化・スポーツが福井の活力
安全安心	13.人生100年時代の健康ライフスタイル 14.いつでもどこでも安心の医療・福祉 15.ふるさとの暮らしと風景の維持 16.防災先進県ふくいの実現

＜委員からの意見＞

- ・全ての分野で優れた政策を掲げて実現することは、不可能に近い。あれもこれもでは、総花的になってしまう。重点化が必要。
- ・石川県でも富山県でも当てはまる内容ではなく、福井県だからこそ、こういうことを目指す、ということを考えていただきたい。
- ・市町別意見交換会の参加者400名のうち女性は少ない。30～50代の女性の声を、しっかり聴いていただきたい。福井でも自己実現ができる希望があるビジョンにして欲しい。
- ・2040年までの環境変化が示されているが、人の価値観・考え方は20年で大きく変わる。価値観は経済で変わっていくが、経済見通しが入っていない。
- ・再生可能エネルギーの供給は、福井県は全国最下位である。遅れているところ、マイナスのところを打ち出すことも必要。
- ・若者から高齢者まで、安心して暮らしていける社会にするためには、災害に強いまちづくりを進めていくべき。
- ・ビジョンの策定に当たって、昔を振り返り、過去を知ることが重要。今の農業は、土地改良やコシヒカリの誕生によってある。
- ・えちぜん鉄道、福武線、小浜線、越美北線の地域鉄道は福井の宝である。通勤、通学だけではなく、「ゆっくりに行く観光列車」として観光にも活用できる。
- ・これから20年で、なくなる集落・地域が出てくる。なくならない努力もあるが、どのようにして地域終いをすべきかを考えるべき。





審議の様子は
YouTubeを
ご覧ください

代 表 質 問

県会自民党 大森 哲男 議員



福井県長期ビジョンについて

- ・長期ビジョンの策定に当たっては、今後顕在化する変化や課題の具体的なイメージを持ち、国際情勢や技術革新に関する最新の知見を踏まえた上で、将来像を検討することが重要であるが、所見を伺う。
- ・少子高齢化・人口減少の最前線にある過疎地域における取組みの成功は、本県が目指す将来像の実現に向けた試金石になると考えるが、過疎地域の現状と課題、今後の方向性について所見を伺う。

県会自民党 鈴木 宏紀 議員



産業行政について

- ・県内中小事業者におけるキャッシュレス決済導入の最新状況とともに、キャッシュレス決済の導入促進に向けた県独自の支援策について伺う。
- ・海外経済の不確実性に伴う県内経済への影響をどのように分析しているのか、また県内の景気後退を防ぐため、どのような対策を講じていくのか、所見を伺う。

民主・みらい 西畑 知佐代 議員



知事の政治姿勢について

- ・長期ビジョンを検討していくうえで、福井の豊かさを生かした共生社会の実現と、人口減少社会における産業と雇用の安定について、所見を伺う。
- ・通常学校における特別支援の現状について認識を伺うとともに、教育大綱案の中にある、特別支援教育の推進における校内支援体制の充実とは、具体的にどのような施策を想定しているのかを伺う。

議 員 対 談

先輩議員にインタビュー

1期議員が先輩議員から議員としての生涯・信条等を聞く「議員対談」。第2回の先輩議員は山本芳男議員、聞き手は北川博規議員、山本建議員です。

北 川 議 員：まず、山本芳男議員が政治家を志したきっかけを教えてください。



山本芳男 議員

山本芳男議員：東京で国会議員の秘書を20年務めた後、故郷のために働きたいという思いがあった。昭和62年の初めての選挙で297票差で次点落選。その厳しさ、悔しさを忘れずに、今日まで来たのだと思っている。

山本建議員：30年におよぶ議員活動を通して、特に力を入れてきた分野はありますか。

山本芳男議員：初当選の平成2年は、福井空港が県政の最重要課題であった。平成15年には議長になり、北陸新幹線建設促進の要望を、鉢巻をしてもものすごい運動をしていた。さらに舞鶴若狭自動車道、中部縦貫自動車道など、交通インフラ整備には力を入れてきた。

山本建議員：現在、「福井県長期ビジョン」の策定を進めています。今後、福井県はどのような道を進むべきだと考えますか。

山本芳男議員：福井は、繊維王国と言われ、また全国に誇るお米を産出し、農業県として発展してきた。未来を担う子供たち、高齢者、この両方を大切にしていかなければならない。

山本建議員：「人生100年時代」に、健康寿命を延ばすことが重要ですが、人口減少については、どうお考えですか。

山本芳男議員：結婚観が変わった。安心して子供を育てることができる環境づくりが重要である。

北 川 議 員：山本芳男議員はいつも温和で、温かく受け入れてくれて、自分の思いはしっかり伝えている。この姿勢、人生観を学んでいきたい。

山本建議員：我々8人の1期生に、アドバイスをいただけると心強い。

山本芳男議員：自分の思い、考えを県民に伝えるには、一般質問がいい。本会議場で誇りをもって質問をすること。県政課題に積極的に取組むことで、励ましの言葉もいただけるようになる。



一般質問（要旨）

県会自民党 田村 康夫 議員



- ・知事の政治姿勢について
- ・嶺北忠霊場について
- ・並行在来線・運営会社の方針等について

県会自民党 力野 豊 議員



- ・嶺北と嶺南の格差について
- ・医療格差について
- ・観光行政について
- ・舞鶴若狭自動車道4車線化について
- ・児童相談所の体制強化について

県会自民党 山本 建 議員



- ・並行在来線の利便性確保について
- ・福井鉄道福武線について
- ・子どもの遊び場について
- ・嶺北忠霊塔について

民主・みらい 辻 一憲 議員



- ・県民の安心安全を守る (1) 豚コレラ対策 (2) 原子力総合防災訓練 (3) 交通安全
- ・共生社会を目指して (1) 多文化共生と外国人の子どもたちの保育・教育 (2) LGBTの方への配慮の観点での取り組み
- ・再生可能エネルギー・次世代エネルギーについて
- ・並行在来線準備会社について

県会自民党 宮本 俊 議員



- ・福井らしさについて
- ・行財政改革アクションプランについて
- ・原子力総合防災訓練について
- ・豚コレラへの対応について

県会自民党 松崎 雄城 議員



- ・人口減少対策について
- ・水産業の計画について
- ・嶺南地域の医療について

県会自民党 島田 欽一 議員



- ・災害復興等について
- ・農業振興について
- ・産業振興について

民主・みらい 渡辺 大輔 議員



- ・教育行政について
- ・福祉行政について

県会自民党 兼井 大 議員



- ・県民主役の長期ビジョンについて
- ・県と市町の広報誌の連携について
- ・農林水産業の担い手育成と成長産業化について
- ・市町の枠を超えた地域交通政策について
- ・子ども・子育て支援について

民主・みらい 野田 哲生 議員



- ・福井県版 MaaS の導入について
- (1) Google 検索でのバスデータ
- (2) 次世代型交通網キャッシュレス決済
- ・大名町交差点の短絡線について

県会自民党 長田 光広 議員



- ・経済対策について
- ・県都まちづくりにについて
- ・新たな教育振興基本計画について
- ・在宅医療・看護サービス提供の推進について
- ・水産業の振興について
- ・ふるさと納税について

県会自民党 田中 三津彦 議員



- ・恐竜博物館の機能強化、魅力向上について
- ・本県の景況への国際情勢の影響について
- ・豚コレラ対応に関連して
- ・防災体制の充実強化について



代表質問、一般質問及び
予算決算特別委員会の審議の
模様はYouTubeをご覧ください

無所属 細川 かをり 議員



- ・気候変動による社会変化
- ・原子力総合防災訓練より
- ・新幹線について

日本共産党福井県議会議員団 佐藤 正雄 議員



- ・思い切った子育て支援こそ！
- ・長期ビジョン・実行プランではカネの流れも重視すべき
- ・あの原子力総合防災訓練で原発事故時に県民は避難できるのか

公明党 西本 恵一 議員



- ・シティプロモーションについて
- ・がん対策について
- ・スマートシティについて
- ・グローバル化に対する教育について

県会自民党 山浦 光一郎 議員



- ・地域の保全について
(1) 鳥獣害対策
- ・働き方改革について
(1) 県立病院の勤務状況
- ・観光・経済政策について
(1) 新恐竜博物館における民間の活用
- (2) IT企業の活用等

民主・みらい 北川 博規 議員



- ・学校における教員の未配置の問題に関して
- ・放課後児童クラブの課題について
- ・医療的ケア児の保育と教育について
- ・中学校部活動の課題と方向性について

9月定例会から、一般質問において、議員と知事や部長が対面して質問・答弁する対面方式を導入しました。

質問と答弁の関係がより分かり易くなるよう、従来の質問と答弁をそれぞれまとめて行う「一括方式」か、項目ごとに分ける「分割方式」かを議員が選べるようになりました。

予算決算特別委員会

県会自民党 西本 正俊 議員



- ・原子力総合防災訓練について
- ・建設業における働き方改革について
- ・働き手の活躍支援について
- ・スポーツ・文化による交流について
- ・杉田玄白記念公立小浜病院について

県会自民党 関 孝治 議員



- ・豚コレラについて
- ・国体について

県会自民党 清水 智信 議員



- ・福井版 MaaS
- ・「麒麟がくる」活用
- ・ポケモン活用
- ・地元就職率
- ・県道 6 号福井四ヶ浦線

県会自民党 仲倉 典克 議員



- ・鳥獣被害対策
- ・観光政策
- ・北陸新幹線と並行在来線

県会自民党 畑 孝幸 議員



- ・県政全般について
- ・人口減少対策

予算決算特別委員会では、西本 恵一 議員、田中 三津彦 議員、西畑 知佐代 議員、辻 一憲 議員も質問をしています。

代表質問、一般質問をした議員は、この欄には掲載しませんが、審議の様子は、YouTubeでご覧になれます。

常任委員会

総務教育常任委員会

9月定例会では、本委員会に付託された「福井県個人番号の利用に関する条例および住民基本台帳法施行条例の一部改正について」、「福井県立学校設置条例等の一部改正について」などの4議案について、慎重に審査を行った結果、いずれも原案どおり可決すべきものと決定した。

また、付託された請願については、「地方財政の充実・強化を求める意見書提出に関する請願」など2件あり、慎重に審査を行った結果、不採択と決定した。

所管事務の調査では、教育に関する大綱(案)に関して、幼児教育の充実やふるさとを愛する心の育成等についてただした。このほかに、「知事公舎の利活用」、「嶺南地域公共交通網形成計画(骨子案)」等について質問があり、対応等が示された。



知事公舎

厚生常任委員会

9月定例会では、本委員会に付託された「福井県立自然公園条例の一部改正について」、「福井県民生委員定数条例の一部改正について」などの4議案について、慎重に審査を行った結果、いずれも原案どおり可決すべきものと決定した。

また、所管事務の調査について、安全環境部関係では、「高齢運転者に対する後付け安全装置の設置支援の申請状況」、「原子力総合防災訓練における県外避難の状況」、「地球温暖化対策」等について質問があり、対応等が示された。健康福祉部関係では、「福祉人材の確保」、「児童相談所の一時保護所の施設整備」、「児童虐待への対応」等について質問があり、対応等が示された。



原子力総合防災訓練における県外避難訓練の様子

産業常任委員会

9月定例会では、本委員会に付託された「免税軽油制度の継続を求める意見書提出に関する請願」について、採決の結果、全会一致で採択と決定した。また、本請願に基づき、意見書案を全会一致で可決し、議長あてに提出した。

所管事務の調査では、恐竜博物館の機能強化に関して、「北陸新幹線敦賀開業の年に開館するためのスケジュール」、「増改



恐竜博物館 増改築場所の候補地

築場所の候補地」、「県内出身研究者の確保と育成」などについてただした。このほか、「県観光連盟の機能強化」、「県域フィルムコミッションの設置」、「在住外国人との共生」、「いちほまれブランド化戦略の改定」、「森林環境譲与税の活用方策」等の質問があり、対応等が示された。

土木警察常任委員会

9月定例会では、本委員会に付託された「福井県公安委員会等手数料徴収条例の一部改正について」、「道路改良工事請負契約の締結について」などの3議案について、慎重に審査を行った結果、いずれも原案どおり可決すべきものと決定した。

また、所管事務の調査について、公安委員会関係では、「信号機の削減方針」、「人口10万人当たりの交通事故死者数全国ワースト1位返上」、「検挙率向上を阻害する要因について」等について質問があり、対応等が示された。

また、土木部関係では、「中部縦貫自動車道の進捗状況」、「舞鶴若狭自動車道の4車線化の見通し」、「防災・減災対策(要配慮者避難確保計画)」等について質問があり、対応等が示された。



中部縦貫自動車道 工事状況

予算決算特別委員会

9月定例会では、本委員会に付託された「令和元年度福井県一般会計補正予算(第4号)」などの5議案について、慎重に審議を行った結果、予算議案については原案どおり可決または承認すべきものと決定した。決算議案については閉会中の継続審査を申し出ることを決定した。そのほか、審査の過程において論及のあった主な内容は、次のとおりである。



長期ビジョンの意見交換会

豚コレラ

殺処分した豚の埋却による地下水などへの影響と今後の監視体制についての質問に対し、「埋める穴は試掘で湧水がないことを確認しブルーシートで覆い、豚はビニールコーティングされた袋に入れて埋却した。今後、県が年2回定期的に水質検査を行い結果を公表する」との見解が示された。

また、養豚業界の今後をどう考えるかとの質問に対し、「施設の改修や規模拡大への支援をし、まずは以前の飼育頭数に戻し、拡大できればしていきたい」との見解が示された。これに対し、養豚農家への支援をお願いしたいとの要望が述べられた。

さらに、豚コレラワクチン接種について知事が判断するという農林水産省の方針についてどう考えるかとの質問に対し、「国の危機管理としての緊急ワクチン接種を要請しているが、1日でも早く飼養豚へのワクチン接種ができる体制にしていきたい。国にはワクチン接種後の豚の流通や、価格下落や風評被害の防止を求めている」との見解が示された。

関西電力の問題

関西電力幹部が高浜町の元助役から金品を受け取っていた問題について、法令順守や企業統治のあり方が根本から問われ、立地地域との信頼関係、原子力発電への国民の信頼を損ないかねないゆゆしき事態であるが、どのように受け止めているかとの質問に対し、「非常に遺憾であり、信頼関係を大きく損なう事態だ。関西電力には、事実の解明、美浜や大飯の原発にはなかつ

たのか等も含めて調査し、国には再発防止等を関西電力に対し指示するように求めている」との見解が示された。

福井県長期ビジョン

今回の長期ビジョンの福井県ならではの特徴的な視点、考え方は何かとの質問に対し、「学力・体力日本一や子育て3人っ子政策、1500年の歴史をもつ和紙や漆器などの福井らしさをいかしていきたい。またSDGsの観点を位置づけ、全員参加型の共生社会を目指したい。今後20年間で一気に整う交通基盤を活かした地域づくりを進めていくとともに、ビジョンについて県民と意見交換し共有していきたい」との見解が示された。

災害対策

本県の防災行政無線の停電時の対策についての質問に対し、「市町を含めて非常用電源を別途確保し、県と市町を結ぶ独自の地上無線網や衛星携帯電話など、多重化、信頼性の高い状況である」との見解が示された。

その他

行財政改革アクションプラン、次世代を担う人材育成、県の施設の非常用発電設備の整備、MaaS、並行在来線、恐竜博物館、スポーツ・文化による交流、観光・環境・エネルギー政策、アンテナショップの今後のあり方、交通安全など広範多岐にわたり、それぞれ理事者の見解と対応をただした。

令和元年9月定例会 議案等議決結果

●知事提出議案

議案等番号	件 名	議決結果
第54号議案	令和元年度福井県一般会計補正予算(第4号)	原案可決
第55号議案	外郭団体の健全な運営の確保を図るための議会のかかわり方を定める条例の一部改正について	原案可決
第56号議案	福井県個人番号の利用に関する条例および住民基本台帳法施行条例の一部改正について	原案可決
第57号議案	行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決
第58号議案	福井県立自然公園条例の一部改正について	原案可決
第59号議案	福井県民生委員定数条例の一部改正について	原案可決
第60号議案	福井県立学校設置条例等の一部改正について	原案可決
第61号議案	福井県公安委員会等手数料徴収条例の一部改正について	原案可決
第62号議案	金属くず営業条例の一部改正について	原案可決
第63号議案	県有財産の取得について	原案可決
第64号議案	県有財産の取得について	原案可決
第65号議案	道路改良工事請負契約の締結について	原案可決
第66号議案	平成30年度福井県歳入歳出決算の認定について	継続審査
第67号議案	平成30年度公営企業会計における剰余金の処分および決算の認定について	継続審査
第68号議案	専決処分につき承認を求めることについて(令和元年度福井県一般会計補正予算(第2号))	原案承認
第69号議案	専決処分につき承認を求めることについて(令和元年度福井県一般会計補正予算(第3号))	原案承認
第70号議案	福井県教育委員会委員任命の同意について	原案同意
第71号議案	福井県人事委員会委員選任の同意について	原案同意
第72号議案	福井県収用委員会委員および予備委員任命の同意について	原案同意
第73号議案	福井県土地利用審査会委員任命の同意について	原案同意
第74号議案	福井県公害審査会委員任命の同意について	原案同意
諮問第1号	退職手当支給制限処分に係る審査請求について	知事の見解は 適当と認める

◆意見書・決議

議案等番号	件 名	議決結果
発議第4号	冬季観光産業の発展に係る免税軽油制度の継続を求める意見書	原案可決
発議第5号	新たな過疎対策法の制定に関する意見書	原案可決
発議第6号	関西電力幹部の金品受領問題に対する意見書	原案可決
発議第7号	天皇陛下御即位に関する賀詞奉呈決議	原案可決

◆請願・陳情

議案等番号	件 名	議決結果
請願第3号	地方財政の充実・強化を求める意見書提出に関する請願	不採択
請願第4号	免税軽油制度の継続を求める意見書提出に関する請願	採択
請願第5号	教職員の長時間過密労働解消のため、1年単位の変形労働時間制の導入ではなく、定数の抜本的改善を求める意見書提出に関する請願	不採択

「福井県議会だより」へのご感想をお聞かせください。

【応募方法】

福井県議会ホームページの「福井県議会だよりアンケート」のページから、ご感想、ご意見をお願いいたします。



発行 福井県議会広報会議

〒910-8580 福井市大手3丁目17-1

福井県議会 議会局総務課

電話：0776-20-0605 FAX：0776-20-0674

HP：http://info.pref.fukui.lg.jp/gikai/youkoso.html

令和元年11月15日発行